



第78巻 第3号  
 年4回発行  
 社会福祉法人 慈生会  
 〒165-0022  
 東京都中野区江古田3-15-2  
 TEL 03-3387-5567  
<http://www.jiseikai.jp>  
 振替口座 ベタニアの家  
 00170-6-15317

## 中野トータルサポートセンターのめざすもの

宮澤 素子

今年四月一日、新元号が「令和」と発表されました。令和の「令」は命令の「令」でもあり、外務省は新元号を英語で表す際に「beautiful harmony(美しい調和)」に統一する方針を決めたそうです。面白い話題で始まった新年度の初日の昼、法人の新人研修に朝から参加せず、連絡の取れない新人職員がいることを知らされました。連絡は最後まで取れず。自主退職の形となりました。今年も甘くないぞ！逆に心を引き締めてかからないと大変だと思いました。

何かが変わる時、変化がある時は何らかのストレスが発生します。当事者の人々に変化によるバランスの悪い状態を強いるためです。家庭ですと、結婚や出産、病気や死別、就職や転職、定年など。会社や組織では、人事異動や退職、制度改正や組織編制：等そんな時には、つらくて

も現実に向き合い問題を明らかにし、多様な見方を調整しながら適応への道筋が生まれると言われています。

三年前に組織編制した中野トータルサポートセンターも、平成のリーマンショック、介護・福祉への一般企業参入等の時代の流れ、そして慈生会病院の譲渡による厳しい現実から考えた組織編制です。当時、特別養護老人ホームのベタニアホームも、措置から契約の時代となり以前とは違う経営を探索していました。ご存じのように少子高齢化は他国に例がなく、「高齢者が増えて、稼ぎ手が減る」。しかも高齢者人口増加の約七五％は都市部に集中しています。このため国は医療と介護改正を二年・三年ごとに改定しています。既存の事業では対応しきれないため、地域包括ケアとの概念から、「住み慣れた自分の家、自分の地域での生活ができるだけ継続していけるよう、一人ひとりのニーズに合わせた支援をオーダーメイドで切れ目なく提供していく」これまでの「施設完結型」から「地域完結型」にする必要がありました。高齢者が地域で健康に生

活でき、何か心配事があったら適切な支援が得られ、切れ目のないサービスを受けることができる。慈生会の高齢者部門をトータルサポートセンターと称し、慈生会の理念と文化を職員と共に実践し継続することが目標です。

二〇一七年度厚労省の「介護施設」全国データによると、特別養護老人ホーム五九万人分。有料老人ホームが四八万人分と急増。認知症グループホーム十九万人分と施設が増え、集客にも熱心でネットには沢山の情報であふれています。実際に都内の特養に空きができた情報や、在宅で重介護の人が減少してきていると実感します。施設は重度化し介護職員の人員は少なく、地域では軽度者への支援が多く事業収入は減少する傾向です。

人生一〇〇年とも言われ、皆さんは、ご自身の老後をどのように考えられているでしょうか。一病息災で出来るだけ、健康寿命を長く生き、最後の時は苦しまずに、自身のベツトで、世話になった人々に「ありがとう」と言って眠りにつくのは如何でしょう。

昨年、訪問看護では二〇人のかたをご自宅でお看取りしました。娘さんの腕の中で息を引き取られた方。早世したお孫さんを「一緒に連れて行くから」と息子さん夫妻に伝えて旅立たれた方。一人暮らしであって

まで過ごされた方もいらっしゃると思います。正にオーダーメイドの終末期です。ベタニアホームでも二人お看取りしています。ホームでは入所の時からご本人とご家族の意向を伺い、美味しい食事を出来るだけ経口で食べて頂けるように熟練したケアワーカーが毎日ケアにあたっています。細かな変化に応じた看護もあり「よく見ていますね」と看護主任に聞いた時、「家族ですから」と答えが返ってきました。本当の家族ではないけれど家族のように傍にいたいことが出来る職員がベタニアには沢山いる事が嬉しく、これが財産であると思います。施設や訪問看護が乱立しても、ベタニアの看取りの精神は簡単には真似出来ません。

変化の多い時代。出来ている事と出来ない事。問題や課題を言語化して皆で共有し、マネージメントすることと変化への適応となります。トータルサポートセンターは、職員同士の交流を深めると共に、地域に向けてこの活動を発信していくことが重要と思っています。先日は、ベタニア宣教センターで初めてのランチの提供を頂き、シスターの心のこもったもてなしに慈生会の力を感じました。慈生会が「夢」をあきらめず共に歩みたいと思います。(中野トータルサポートセンター長)

「ベタニア宣教センター」の  
これから

シスター 國定 光恵

平成三十年(二〇一八年)十一月十三日にベタニア宣教センターの落成式を迎えて以来、早七か月が過ぎました。今年五月には元号も「令和」と改まり、新しい時代へと向かう歴史の節目を感じています。

ベタニア修道女会も今年は創立八十二年を迎えました。かつて創立の草創の頃から、事業の中で使徒職として神の愛を身をもって伝えてきた私たちのミッションも、時代の要請に沿って大きく変化して参りました。二〇一四年から取組みを始めた新しい福音宣教の活動拠点として、ベタニア宣教センターが誕生したことは、神の祝福と摂理によるものと心から感謝しています。

新しい「ベタニア宣教センター」の第一歩として、去る一月二十七日には、地域の方々をはじめ、慈生会、徳田教会の皆さまをお招きして内覧会を行いました。百二名の方々が参加くださり、多くの新しい出会いが生まれた楽しいひとときを過ごすことが出来ました。また、二月か

らは、さまざまな研修会・会議・勉強会・発表会・音楽会・地域の集い・講演会などの会場として、皆さまにご利用いただいています。

また、今年は特に、内覧会を通してお近づきになった近隣の方々にも、できるだけお声掛けしやすいプロگرامを心がけています。

四月二十七日のスプリングコンサートでは、一部・トロンボーンとピアノの演奏会、二部・ベタニア午後の集いコーラス発表会、六月二日には、南米パラグアイの民族楽器アルパ(ハープ)の演奏会を行いました。コンサートを引き受けてくださった



スプリングコンサート



演奏会「ハープの調べ」

方々はいずれもこれまで修道会が大変お世話になった方々です。両日共に美しい緑とお天気に恵まれ、ゆっくりとくつろいだ雰囲気の中で過ごさせていただきました。

今年は「ベタニア宣教センター」を拠点に活動を行なう初めての年。創立者の精神の原点に立ち返り、「ベタニアの家」のファミリーと、また、地域の方々との交わりを中心に、皆さまの要望に応えながら一歩一歩、歩んで行きたいと考えています。

新しい元号のスタートとともに、ベタニアのよき伝統を保ちながら、新しい時代にふさわしい活動へと主が導いてくださいますように・・・、また、ベタニア宣教センターが今後たくさん新しい出会いの場となりますようにと祈りつつ・・・。

(ベタニア修道女会)

慈生会 永年勤続表彰者

(三十年表彰)

ベタニアホーム  
ベトレヘム学園

(二十年表彰)

徳田保育園

慈しみの家

ベトレヘム学園

マ・メゾン光星

(十年表彰)

徳田保育園

ベタニアホーム

ベタニアホーム

ベタニアホーム

慈しみの家

中野区立豊島寮セナ

ベトレヘム学園

ベトレヘム学園

ベトレヘム学園

ベトレヘム学園

聖ヨゼフ老人ホーム

聖ヨゼフ老人ホーム

ベトレヘムの園病院

ベトレヘムの園病院

マ・メゾン光星

マ・メゾン光星

小林 咲子

宮崎奈穂子

齊藤 操

若山有佳里

西沢 太一

柳岡 諒子

鈴木真奈美

佐藤美奈子

鈴木ますみ

横関 昌弘

池谷 恵子

内田由美香

岡野英月子

浅井 郁子

米谷裕美子

森 乃里子

菅谷登代美

関 広宣

池沢 政江

湯ノ口裕孝

鈴木 敏也

『ベタニアの家チャリティー  
コンサート』開催のお知らせ

今年もベタニアの家チャリティーコンサートを開催いたします。皆様のご参加とご協力をお願いいたします。

日時 令和元年十二月十日(火)

開場 午後五時半

開演 午後六時

場所 練馬文化センター(小ホール)

出演 高丸ホットシスターズ

チケット 三千円(予定)

チケット&申込問い合わせ

(福) 慈生会 法人本部事務局内

ベタニアの家チャリティー

コンサート実行委員会

主催 ベタニアの家チャリティー

コンサート実行委員会

新たな気持ちで  
―園長就任にあたって―

田中 宏

東星学園小学校を三年前に定年を迎えるまで、三十八年間楽しく勤めさせていただき、その後ばんやり過ぎずのも最初の内は楽しかったのですが、やはり貧乏性の私で、何か仕事をしようと考えた所、以前からやってみたいと思っていた大型バスの運転士をしようと考え、応募をし、二年半の間、スクールバスの運転士として働くことができました。この期間は、また別の意味での新たな経験として、沢山の勉強をさせてもらい、私にとって有意義な体験ができました。

その間の三年目の夏頃でしたか、母校でもある東星学園から連絡をいただき、大切な仕事の話をお聞きました。

こんな私で・・・驚きと共に大変な責任を感じ、すぐにお返事はできず、その時点では考えさせて頂きました。家族とも相談した所、妻は、「あなたができるならば、お受けしてみたら?とても重責だと思うけれど。」娘夫婦は、「受けてみるのもいいんじゃない?」

暫く考える時間をいただき、やはり最終決断は自分で出さなければと思い、私のもう一つの『家』でもある此処、『東星学園』の仕事がもう一度できたらと、決心しました。

私は子どもの頃、ベトレム学園、そして東星学園で沢山の『宝物』をいただきました。言葉では言い尽くせないほどの『愛』を皆様、学園の保育士さん、(あの頃は、『お姉さま』と呼んでいました。)学校の先生方からいただきました。子どもの頃は、悪戯三昧、周りの人に沢山のご迷惑をお掛けした私ですが、今必要としてくださることに心から感謝し、微力ながら、出来る限りのお手伝いできましたらと思いました。

そして今、東星学園で一番小さいけれど、キラキラ光っている元気な子供たちといます。その子供たちを何よりも大切にして笑顔と一緒に過ごしている先生方といます。

共に仕事ができることを皆様、皆さんに感謝し、新たな気持ちで何事も大切に関わりたと思います。どうぞ、よろしく願っています。

(東星学園幼稚園園長)

## 平成 30 年度 決算 報告

法人全体の貸借対照表の要旨 (平成 31 年 3 月 31 日現在) 単位: 千円

| 資 産 の 部     |           | 負 債 ・ 純 資 産 の 部     |           |
|-------------|-----------|---------------------|-----------|
| 科 目         | 金 額       | 科 目                 | 金 額       |
| 流 動 資 産     | 2,097,965 | 流 動 負 債             | 353,564   |
| 固 定 資 産     | 6,668,328 | 固 定 負 債             | 789,658   |
| 基本財産        | 3,707,082 | 負 債 合 計             | 1,143,222 |
| その他の固定資産    | 2,961,246 | 基 本 金               | 1,630,347 |
|             |           | 国庫補助金特別積立金          | 1,600,124 |
|             |           | そ の 他 の 積 立 金       | 2,001,607 |
|             |           | 次期繰越活動収支差額          | 2,390,993 |
|             |           | 純 資 産 合 計           | 7,623,071 |
| 資 産 の 部 合 計 | 8,766,293 | 負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計 | 8,766,293 |

資金収支計算書の要旨 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日) 単位: 千円

| 事 業 区 分  | 収 入       | 支 出       | 差 額     |
|----------|-----------|-----------|---------|
| 社会福祉事業区分 | 3,865,758 | 3,727,441 | 138,317 |
| 公益事業区分   | 181,061   | 182,422   | -1,361  |
| 収益事業区分   | 0         | 0         | 0       |

事業活動計算書の要旨 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日) 単位: 千円

| 事 業 区 分  | 収 入       | 支 出       | 差 額     |
|----------|-----------|-----------|---------|
| 社会福祉事業区分 | 3,813,968 | 3,515,954 | 298,014 |
| 公益事業区分   | 171,297   | 176,539   | -5,242  |
| 収益事業区分   | 0         | 0         | 0       |

社会福祉法人 慈生会  
平成三十年 度 決 算 報 告  
六月五日の理事会および六月二十日の評議員会で、平成三十年度の決算が承認されましたので、その要旨を報告いたします。

財産目録の要旨 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

単位: 千円

| 区 分     | 金 額         |
|---------|-------------|
| 資 産 の 部 | 8,766,293   |
| 基本財産土地  | (592,717)   |
| 基本財産建物  | (3,114,365) |
| 負 債 の 部 | 1,143,222   |
| 差引純資産   | 7,623,071   |



# ベタニアの家

七月行事予定

|        |                                      |
|--------|--------------------------------------|
| 24日    | 平和と感謝のミサ・ファイヤー祭                      |
| 17日    | ベタニア宣教センター主催<br>「ナゼの歌とともに」           |
| 15日    | ☆聖母の被昇天                              |
| 11日    | 《山の日》<br>(東京カテドラル)                   |
| 10日    | ☆平和を願うミサ<br>平和旬間                     |
| 6日     | ☆主の変容<br>平和旬間                        |
| 6日     | ☆15日☆日本カトリック                         |
| 31日    | 聖家族ホーム<br>被災地ボランティア<br>納涼祭           |
| 29日    | 8月1日 東星学園<br>中学・高校<br>浦野洋司氏<br>5人の女性 |
| 28日    | ベタニア老人ホーム 納涼祭                        |
| 27日    | ベタニア宣教センター主催                         |
| 26日    | 「メシアとわたしにつながる」                       |
| 24日    | ベトレヘムの園病院<br>公開健康講座<br>松浦悟郎司教指導      |
| 23日    | 徳田保育園 夏まつり                           |
| 20日    | 慈生会 法人幹部研修                           |
| 18・26日 | 東星学園 伊ブニング学校説明会<br>イブニング学校説明会        |
| 17日    | 慈生会 新任職員研修<br>指導 天本昭好神父              |
| 15日    | 《海の日》<br>開設計念ミサ                      |
| 13日    | 東星学園 小学校 学校説明会                       |
| 9日     | マ・メゾン光星<br>入園説明会                     |
| 6日     | 聖ヨゼフホーム、<br>八七殉教者<br>開設計念日           |
| 1日     | ☆福者ペトロ岐部司祭と                          |

九月行事予定

|                |                                                               |                        |
|----------------|---------------------------------------------------------------|------------------------|
| 1日             | ☆被造物を大切に<br>する                                                | 世界祈願日                  |
| 7日             | 東星学園                                                          |                        |
| 11日            | 二代目理事長<br>小學校                                                 | 幼稚園<br>入園説明会<br>學校説明会  |
| 14日            | ☆十字架稱賛<br>聖家族・聖ヨゼフ老人ホーム                                       | ミルサン神父様<br>命日<br>敬老の集い |
| 16日            | 《敬老の日》<br>ベタニアホーム                                             | 敬老の集い                  |
| 18日            | ベトレヘムの園病院                                                     | 敬老の集い<br>公開健康講座        |
| 18<br>〜<br>19日 | 慈生会<br>キリストの心に<br>触れる                                         | 職員研修<br>パートⅡ           |
| 22日            | ☆世界難民移住<br>移動者の日                                              | 指導 豊島 治神父              |
| 23日            | 《秋分の日》<br>東星学園                                                | 中学・高校<br>學校説明会         |
| 25日            | 慈生会                                                           | 中堅の心構え<br>研修           |
| 28日            | ベタニア宣教セン<br>ター主催<br>「江古田で生きた<br>フランス人宣教師<br>フロッジャク神父<br>の思い出」 | 谷崎新一郎神父<br>大倉一美神父      |

## 八月行事予定

6日 ☆主の変容  
6日 15日 ☆日本カトリック  
10日 ☆平和を願うミサ 平和旬間  
11日 《山の日》 (東京カテドラル)  
15日 ☆聖母の被昇天  
17日 ベタニア宣教センター主催  
24日 ベトレヘム学園 「テゼの歌とともに」  
平和と感謝のミサ・ファイヤー祭



シスターミカエラ  
野口 千代子

一八九三年生  
 一八九五年生  
 二〇一九年  
 四月二十三日 歴生  
 十月十七日 立誓願  
 五月二十日 帰天  
 ベタニア修道女会

## 『那須地区 光星祭』

開催のお知らせ  
今年も那須地区光星祭を十月に開催する  
ことになりましたのでお知らせ致します。  
皆様のご来場をお待ちしております。

開催日 令和元年十月六日(日)  
時間 午前10時〜午後二時(予定)  
場所 栃木県那須郡那須町大字豊原乙  
二一八九 (マ・メゾン光星)

連絡先 0287-77-1013

「中野地区 ふれあいバザー」

徳田まつり』開催のお知らせ  
今年も中野地区ふれあいバザー・  
徳田まつりを開催することになりま  
したのでお知らせ致します。  
皆様のご来場をお待ちしております。

|     |                            |
|-----|----------------------------|
| 開催日 | 令和元年十月二十日(日)               |
| 時間  | 午前十一時～午後二時(予定)             |
| 場所  | 慈生会中野地区                    |
| 連絡先 | 03-3387-5567               |
| 主催  | ふれあいバザー実行委員会<br>徳田まつり実行委員会 |

『清瀬地区 ふれあいバザー』  
どんぐり祭・健康まつり

開催のお知らせ

今年も清瀬地区ふれあいバザー・どんぐり祭・健康まつりを開催することになりましたのでお知らせ致します。

皆様のご来場をお待ちしております。

開催日 令和元年十一月三日 (日・祝)

主会場 午前10時～午後二時  
副会場 慈生会清瀬地区ふれあいバザー  
実行委員会 (042-491-2528)  
どんぐり祭実行委員会 (042-491-2529)  
健康まつり実行委員会 (042-492-2525)

# 編集後記



六月に入り、蒸し暑い日が続いています。もうすぐ梅雨入り、今年の夏は去年みたいに猛暑になるのではありませんか、心配です。利用者の皆様には水分補給をより一層お願いしているところですよ。ホームでは、七月二十六日に恒例の納涼大会が行われます。今年はホームの前の大きなマンションの住民の方々にも声をかけてみようと思っています。今年も大いに盛り上げていきますので、どうぞ楽しみに、そしてご協力をお願いいたします。

(中村 英男)

先日長崎五島列島巡礼の旅に参加させて頂きました。たった十二名の小さなツアーでしたが、一人の信者として考えさせられることが沢山ありました。キリスト教弾圧の中深い信仰を貫き、時には離島の洞窟の中に身を潜め、又畳一畳に十七名とも一満員電車よりも圧迫された中ででの生活。そして殉教。カトリックの理念を背景にしながら多くの人と関わる私たちが、少しでもこの強い信仰とイエス様の愛を伝える事が出来れば幸いです。

(原田 直人)

フランス生まれの認知症ケア「ユマニチュード」の技法を修道院でもDVDを借りて学び始めました。一方的に与えるケアではなく、お互いにひとりの人間として尊重し合い「愛の絆」を築くケア。その人が生まれればかりの頃と同じように「優しくさした」と「愛情」をもって「見る」「話す」「触れる」のコミュニケーションの技法がこのケアのコツ。聖書から浮かび上がるイエスさまやフロジャク神父さまの人とかかわり方と繋がっていると思いました。

(Sr中野 利恵)